



# 日口交流

発行 : 特定非営利活動法人 日口交流協会

E-mail: nichiro@nichiro.org

Home Page <http://www.nichiro.org>

〒106-0041 東京都港区麻布台3-4-14 麻布台マンション401号

Tel : 03 (5563) 0626 Fax : 03 (5563) 0752



## ロシアにおける日本年「新春日口交流のつどい・2019」開催

服部 文男

1月30日、在日ロシア連邦大使館において「新春日口交流のつどい・2019」が開催されました。主催は日口交流協会、日本・ロシア協会、日本対外文化協会、ユーラシア21研究所の4団体の共催で、後援に在日ロシア連邦大使館となっています。参加者は4団体協力のもとに約250名の各団体の会員やその家族、友人等の皆様が多数ご参加いただきました。

開催は午後6時から、第1部としてロシア大使館付属学校講堂にて、大使館付属学校の民族アンサンブル「ロシアンカ」によるミュージカル演劇、演題はアズ・ブギ・ヴェディ（昔のロシアのアルファベット）が披露されました。あることから二人の姉弟がまだ文字が普及していない10世紀のロシア時代にタイムスリップ、文字の読めない人々とのいろいろな交流体験を得て、勉強嫌いな弟が文字の大切さや勉強に励むようになるという内容の素晴らしい演劇でした。

第2部はロシア大使館大広間に移動し、「新春日口交流のつどい・2019」のパーティーが開宴されました。司会は当協会岩本常任理事、日口協会常任理事が担当し、開会挨拶は実行委員会委員長、日口交流協会副会長の服部が行いました。主催団体挨拶には、有馬朗人当協会会長が昨年の「ロシアにおける日本年」開催イベントで当協会の協力等の報告を含めた挨拶をしました。



シヤ連邦大使館特命全権大使のミハイル・ガルージン様のご挨拶されました。

その後、日本とロシアの国歌斉唱。日本の国歌は新藤昌子氏の独唱、ロシアの国歌はロシアンカの合唱団により歌われました。そして、大使ご夫妻、有馬会長、高村会長、吹浦ユーラシア21研究所理事長、渡邊日本対外文化協会専務理事の6名によ

り鏡開きを執り行いました。

乾杯は吹浦理事長のご発声により祝宴に入りました。テーブルには多彩なロシア料理が並べられ、これらを味わいながら楽しい歓談や賀詞交換で会場は正に日口交流の場として盛会となりました。

ロシア大使館1階入口ホールでは、ロシア大使館の皆さんの「いけばな」(当協会山岸常任理事指導)と「手描き友禅」(当協会笠原会員指導)の作品展を開催し観賞いただきました。午後8時10分閉会の挨拶を土屋日本・ロシア協会副会長が述べ、無事お開きとなりました。

今回の開催にあたり在日ロシア連邦大使館のミハイル・ガルージン大使、ユーリ・サープリン参事官のご理解と多大なるご協力に厚くお礼申し上げます。

また、最後に主催団体実行委員会委員等の皆様のご協力に対し併せてお礼申し上げます。(副会長)